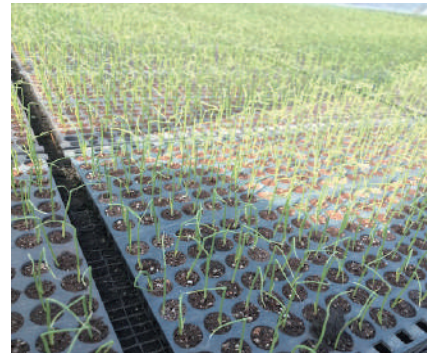


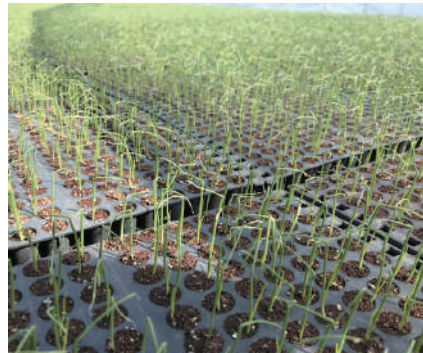
トンネル用POフィルムの効果確認試験

JAめまんべつ

山田 直靖



3.24撮影 CT生育



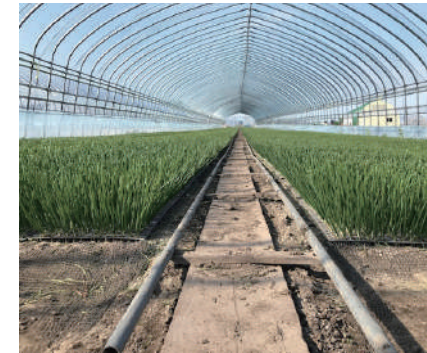
3.24撮影 オニオンホット生育



3.24撮影 左CT 右オニオンホット



4.28撮影 左CT 右オニオンホット



4.28撮影 左CT 右オニオンホット(横)

| | | | | | |
|---------------------|--|-----|-----|-------|------|
| 試験目的 | 玉ねぎ用トンネルPOの実用性確認 | | | | |
| 試験作物及び品種 | 玉ねぎ | | | | |
| 試験資材及び数量(規格) | クリンテートトンネル(0.05mm×460cm×100m) | | | | |
| 慣行資材 | オニオンホット(0.05mm×460cm×100m) | | | | |
| 栽培方法 | <table border="1"> <tr> <td>播種日</td> <td>定植日</td> </tr> <tr> <td>2月28日</td> <td>5月1日</td> </tr> </table> | 播種日 | 定植日 | 2月28日 | 5月1日 |
| 播種日 | 定植日 | | | | |
| 2月28日 | 5月1日 | | | | |
| 資材使用期間 | 3月1日～4月上旬 | | | | |

試験結果

(1)作業性について(慣行品との比較)

展張の際に試験品の方が摩擦(静電気)が少なく、引っ張るのが楽であった。若干ではあるが慣行品の方が軽く感じた。流滴性も慣行品と同等であり、作業性が落ちることはなかった。

(2)作物の生育状況または、収穫への影響

発芽や生育に特に差はなく慣行品と同等の性能であると評価いただいた。

(3)栽培管理上の優位点あるいは問題点について

【優位点】：展張時の静電気発生が少ないため作業性が良い。

モニター感想

作業性や生育について慣行品と同等であると感じた。流滴性についてまだ使用1年目なので、どちらがどれだけ流滴性を保てるかも今後確認していきたいと思う。性能が同じ分価格次第で今後の使用を検討している。

JA担当者の感想(藤野木 氏)

慣行品は基本原反販売のみで、カットは可能だが残反買取が発生している。モニター先では100m原反を使用しているが、結構な長さが余ってしまっているので、残反買取のないクリンテートトンネルは魅力的に感じている。

今後の使用について

継続して使用したい。
価格次第だが、令和5年から普及に向けて推進していきたいと考えている。

1 農POフィルム
2 マルチ

3 育苗資材

4 トンネル資材

5 防虫資材

6 酪農資材

7 ICT機器